

令和5年度(2023年度)自己評価結果公表シート

学校法人清明学園

幼保連携型認定こども園せいめいのもり

(1) 幼児部

	自己評価 A: できている B: ある程度できている C: 改善を要する	A	B	C
教育・保育について	・園の教育理念を理解し、実践している。	13名	0名	0名
	・行事は、日常の延長線上に基づいて、子どもの発達やあそびの過程を大切にしながら、適切に準備、振り返りができる。	13名	0名	0名
	・子どものやりたいことや、興味のあること、思いや言動を保育に取り入れ子ども主体の保育を心がけている。	13名	0名	0名
	・子どもが主体的に活動できるような人的・物的環境を整備し、時間の保証をしている。	13名	0名	0名
環境・安全管理について	・1人ひとりの子どもに応じ、心に寄り添い、適切な援助をしている。	13名	0名	0名
	・園庭、室内環境では園児自身が安心して行動できるように見守り、援助している。	13名	0名	0名
	・園庭、室内の環境は子どもたちのあそびに合わせて、整えている。	13名	0名	0名
	・遊具・環境等の安全点検とともに、整理整頓も適切に行っている。	12名	1名	0名
	・アレルギーや体調不良時の対応や投薬の流れは、マニュアルを意識し、適切な対応をしている。	13名	0名	0名
	・事故、怪我の際は報連相を基本にヒヤリハットや事故報告書を作成し保育に反映している。	13名	0名	0名
	・避難訓練（火事・地震・不審者・浸水）などの緊急時に応する体制を把握できている。安全確保のために適切な対応を心がけている。	12名	1名	0名
子どもとの接し方	・【くう・ねる・みずあそび】を意識し、ハザードとなる危険に配慮している。	13名	0名	0名
	・1人ひとりの子どもの人格を尊重し、子どもの思いを大切に援助の工夫をしている。	13名	0名	0名
	・ふさわしい言葉を選び、すべての子どもに平等に接している。	13名	0名	0名
	・子どもの自己肯定感が育まれていくよう、継続的な信頼関係が築かれている。	13名	0名	0名
	・子どもが自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意している。	13名	0名	0名
	・子どもの力を信じ、見守る援助の大切さを感じている。	13名	0名	0名
保護者支援	・特別な支援が必要な子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育内容について配慮している。	12名	1名	0名
	・子どもの育ち、困り感や気になることを共有し、保護者との信頼関係を構築しながら必要があれば専門機関との連携が図られている。	12名	1名	0名
	・クラスだより、ポートフォリオの内容や配布頻度や時期は適切である。また、紙面では子どもたちの育ちが伝わるよう配慮している。	12名	1名	0名
保育研究について	・あそぼうDayやつぼみの参加者に配慮し、地域の子育て支援の場として親しみやすい雰囲気づくりを大切にしている。	12名	1名	0名
	・保育の資質向上のために、園内、園外の研修会には積極的に参加している。	8名	5名	0名
	・研修で学んだことを活かした保育を心掛け、職員で共有できるよう努めている。	9名	2名	0名
	・園内研究のテーマには、顕著に取り組んでいる。	12名	1名	0名
	・自身の課題に取り組んでいくように前向きに過ごしている。	13名	0名	0名
組織の一員として	・保育を深めるために職員間で話し合うことができている。	10名	1名	0名
	・個人情報の取り扱い、データ流出など守秘義務の遵守がされている。	13名	0名	0名
	・与えられた役割に責任をもち、自分の力を發揮するよう努力している。	12名	1名	0名
	・就業規則を理解し誠意をもって業務遂行に当たっている。	13名	0名	0名
	・報告、連絡、相談は適切にされている。	13名	0名	0名
	・苦情解決の仕組みが確立され、理解している。	13名	0名	0名
	・健康面、自己管理や整理整頓し業務の効率化を意識している。	11名	2名	0名
食育	・身だしなみ、挨拶、言葉遣いや電話対応など外部対応は適切に行っている。	13名	0名	0名
	・子どもが食事を楽しむことができる雰囲気づくりをしている。	13名	0名	0名
	・安全で、安心できる食材の提供をしている意図を理解している。	13名	0名	0名
総合評価		13名	0名	0名

(2) 乳児部

	自己評価 A：できている B：ある程度できている C：改善を要する	A	B	C
教育・保育について	・園の教育理念を理解し、実践している。	10名	0名	0名
	・行事計画案に基づいた活動や振り返りができている。	10名	0名	0名
	・子どものやりたいことや、興味のあること、思いや言動を保育に取り入れ子ども主体の保育を心がけている。	10名	0名	0名
	・子どもが主体的に活動できるような人的・物的環境を整備し、時間の保証をしている。	9名	1名	0名
	・1人ひとりの子どもに応じ、心に寄り添い、適切な援助をしている。	10名	0名	0名
	・育児担当制について深めるために職員間で話し合っている。	10名	0名	0名
環境・安全管理について	・園庭、室内環境では園児自身が安心して行動できるように見守り、援助している。	10名	0名	0名
	・園庭、室内の環境は子どもたちの遊びに合わせて、整えている。	10名	0名	0名
	・遊具・環境等の安全点検とともに、整理整頓も適切に行っている。	10名	0名	0名
	・アレルギーや体調不良時の対応や投薬の流れは、マニュアルを意識し、適切な対応をしている。	9名	1名	0名
	・事故・怪我の際は報連相を基本にヒヤリハットや事故報告書を作成し保育に反映している。	10名	0名	0名
	・避難訓練（火事・地震・不審者・浸水）などの緊急時に対応する体制を把握できている。安全確保のために適切な対応を心がけている。	8名	2名	0名
子どもとの接し方	・【くう・ねる・みずあそび】を意識し、ハザードとなる危険に配慮している。	8名	2名	0名
	・1人ひとりの子どもの人格を尊重し、子どもの思いを大切に援助の工夫をしている。	10名	0名	0名
	・ふさわしい言葉を選び、すべての子どもに平等に接している。	10名	0名	0名
	・子どもの自己肯定感が育まれていくよう、継続的な信頼関係が築かれている。	10名	0名	0名
	・子どもが自分の気持ちを安心して表すことができるよう留意している。	10名	0名	0名
保護者支援	・子どもの育ち、困り感や気になることを共有し、保護者との信頼関係を構築しながら必要があれば専門機関との連携が図られている。	4名	6名	0名
	・クラスだより、ポートフォリオの内容や配布頻度や時期は適切である。また、紙面では子どもたちの育ちが伝わるよう配慮している。	10名	0名	0名
	・あそぼうDayやつばみの参加者に配慮し、地域の子育て支援の場として親しみやすい雰囲気づくりを大切にしている。	5名	5名	0名
保育研究について	・保育の資質向上のために、園内、園外の研修会には積極的に参加している。	4名	6名	0名
	・研修で学んだことを活かした保育を心掛け、職員で共有できるよう努めている。	9名	1名	0名
	・園内研究のテーマには、顕著に取り組んでいる。	6名	4名	0名
	・自身の課題に取り組んでいくように前向きに過ごしている。	8名	2名	0名
	・保育を深めるために職員間で話し合うことができている。	9名	1名	0名
組織の一員として	・個人情報の取り扱い、データ流出など守秘義務の遵守がされている。	10名	0名	0名
	・与えられた役割に責任をもち、自分の力を発揮するよう努力している。	7名	3名	0名
	・就業規則を理解し誠意をもって業務遂行に当たっている。	9名	1名	0名
	・報告、連絡、相談は適切にされている。	9名	1名	0名
	・苦情解決の仕組みが確立され、理解している。	5名	5名	0名
	・健康面、自己管理や整理整頓し業務の効率化を意識している。	9名	1名	0名
食育	・身だしなみ、挨拶、言葉遣いや電話対応などを適切に行っている。	10名	0名	0名
	・子どもが食事を楽しむことができる雰囲気づくりをしている。	10名	0名	0名
	・安全で、安心できる食材の提供をしている意図を理解している。	9名	1名	0名
総合評価		10名	0名	0名